

# 《拓の会ニュース》

Vol.37

## ■拓の会例会予定（8月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

1G	■日 時:8月25日(金)19:00~21:00 ■会 場:とかちプラザ和室301・302	■テーマ:10年限定での起業で4年が経過。いま思うこと ■話題提供者:(株)尾藤 代表取締役 尾藤 文康 氏
2G	■日 時:8月10日(木)19:00~21:00 ■会 場:とかちプラザ403またはZoom ※労務課題セミナーへ参加	■テーマ:誤解しやすい労働法規~勘違いして覚えていませんか~ ■講 師:社会保険労務士法人土田陽子事務所 代表社員 土田 陽子 氏
3G	■日 時:8月24日(木)または8月25日(金)の 19:00~21:00で調整中 ■会 場:調整中	■テーマ:調整中 ■話題提供者:調整中
4G	■日 時:8月9日(水)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:財務諸表を使って自社を評価してみよう! ■話題提供者:参加者全員
5G	■日 時:8月24日(木)19:00~21:00 ■会 場:(株)ChipSまたはZoom	■テーマ:自分の持ち味から見えること(各自のシェア) ■話題提供者:参加者全員
6G	■日 時:8月17日(木)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:平和園コラムの発表 ■話題提供者:参加者全員
7G	■日 時:8月4日(金)設営15:30 Live配信17:00 ■会 場:関口農場 <b>終了</b>	■テーマ:上土幌 関口農場【オリベの豆や】の豆にかける思いとは? ■話題提供者:関口農場 関口 孝典 氏・嘉子 氏
8G	■日 時:8月10日(木)18:30~20:30 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:自己の価値を知る、魅力発掘③ ■話題提供者:関口農場 代表 関口 孝典 氏
9G	■日 時:8月4日(金)19:00~21:00 ■会 場:とかちプラザ306 <b>終了</b>	■テーマ:人材・人事~人は城なり~ ■話題提供者:参加者全員
10G	■日 時:8月28日(月)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:事業内容から補助金・助成金に繋げる ■話題提供者:(株)トーシン 取締役 宮本多美子 氏 (株)Fant 代表取締役 高野 沙月 氏 帯廣萩原自動車工業(株) 代表取締役 米道 隆雄 氏

## ■拓の会例会報告（7月）

### <第1グループ>『侃々諤々』

記 録:原田氏

■日 時:7月19日(水) 19:00~21:00

■場 所:同友会事務所・ZOOM

■参加者:16名

■テーマ:社員とともに歩んだ5年。ホクコーのこれから…

■話題提供者:(株)ホクコー 代表取締役 岩橋 真知子 氏

#### 【感想・報告】

(株)ホクコー 岩橋社長より、自社の現状の取り組みと課題、今後の展望などをお話いただきました。食品製造業を行っているホクコーさん。5年前に先代創業者の旦那様を亡くし葛藤の中、社員の雇用と自社存続を守る覚悟で社長に就任した岩橋さん。借入金の返済や人材採用など長期的な展望を抱き奮闘する中で、コロナ感染拡大により業務に多大な制限を課せられてしまったとの事。自社の給与体系や退職金制度などの待遇面、社内コミュニケーションの課題、今後の事業継承についてのお話をいただいた中で、参加者の皆さんにご意見いただきたいとの話題提供でした。

後半のグループ討論は3グループに分けての意見交流。現状と理想のギャップを埋めるための取り組みは多々あるが、そもそも経営者としてどんな会社をしたいのか?社員にどんなやりがいを持って働いて欲しいのか?など会社経営の本質を問う質疑が多かったように感じました。自社についてありのままに語ってくれた岩橋さん。だからこそ率直に意見を投げかけてくれた参加者の皆さん。そんな拓の会らしさが実感できた例会となりました。



### <第2グループ>

『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』

記 録:井上氏

■日 時:7月20日(木) 19:00~21:00

■場 所:同友会事務所・ZOOM

■参加者:6名

■テーマ:やりなおしたい人を応援する企業の存在意義と可能性

■報告者:(株)ドリームジャパン北海道 代表取締役 長原 和宣 氏

■ファシリテーター:(一社)ちっぴす 代表理事 及川 抄織 氏

#### 【感想・報告】

冒頭から「出所者」「シャバ」という強烈なワードから始まった例会は、話題提供者である長原さんの過去・現在・未来の話のもと、「前科者就労支援」についての取組や実体験を聞きながら、自社に置き換えて、今後活用ができるか否かを考えました。

長原さんが前科のある方々を採用するにあたり、実施していることは①自分(社長)に対して嘘をつかない②一生懸命に働くこと③ルールへの順守を基本として誓約書を書いてもらうこと、だそうです。これらを最初に行うことで、何か問題が起こった時に指摘がしやすくなる、という話がありました。さらに、採用後は言いにくいことを話せる環境づくりに努めており、絶対に否定せず、怒鳴らず、寄り添う姿勢を崩さずにこの前科者就労支援を命をかけて取り組んでいると仰っていました。その熱量と一点の曇もない目が本当に印象的でした。



# 《拓の会ニュース》

Vol.37

## ■拓の会例会報告（7月）

### <第3グループ>『とかちの魅力を考える会』

記録：津田氏

■日時：7月27日（木）13：30～15：00

■場所：cafe+deli 四つ葉apart

■参加者：7名

■テーマ：Cafe + deli 四つ葉apart 人気の秘密は？

■話題提供者：manma village合同会社 代表社員 中尾 智子 氏

#### 【感想・報告】

今回は第7Gとの合同例会で開催とさせていただきます。四つ葉apartさんの看板メニューである四つ葉ごはんをご用意いただき、撮影での話を聞きながらみんなで食事をさせていただきました。お店のコンセプトから6周年までの道のり、食材のこだわりなど、中尾様へのインタビューを通してたくさんの情報を知ることができました。自分の理想を追求する中尾様の純粋な想いとお店やメニュー、スタッフの方々にもどのように反映されているか感じることができ、刺激になったと思います。今年は釧路の方にも出店され、クレームに真摯に向き合い常連客に繋げていくお話が印象的でした。ビジネスにおいても積極的に挑戦、奮闘されている姿勢は見習うべきだと思いましたが、今後も注目させていただきます。よろしくお願いいたしますと思いま



### <第4グループ>『会計・財務の超初級』

記録：藤森氏

■日時：7月12日（水）19：00～21：00

■場所：同友会事務所・ZOOM

■参加者：11名

■テーマ：簿記基礎講座③

■講師：KIDOライフデザイン研究所 所長 城戸 和子 氏

#### 【感想・報告】

今期最終回となる、城戸先生の「簿記基礎講座③」を行いました。前回のおさらいから始まり、有形固定資産は減価償却できるものとしてできないものの二つに分類されます。「それ、習ってたのね」（私の心の声）。減価償却費の計算の仕方？【定額法】毎年同じ額で計上する方法。減価償却費＝（取得価格－残存価額）÷耐用年数。【定率法】初年度に大きな金額で計上し、その後一定の償却費率をかけて徐々に償却額を減少させていく方法。減価償却費＝未償却残高×償却率。「へ～。そうゆう風に計算するんだ。聞いて良かったです。」と目から鱗、状態の方が何名かいらして、スッキリしました。売上原価の算定では、分かりやすい例題を解きながら、皆さん「ふむふむ。」と理解しているようでした。期間損益計算、貸倒引当金等、聞いたことはありますが…？今回も教えて頂きました。簿記とは、簿記の5要素ルールを覚える事から初め、仕訳と転記等を経て財務諸表にたどり着く。今はパソコンに金額等打込めば、勝手に仕訳してくれて、簿記の「いろは」に触れる事が少なくなりましたが、2年に渡り簿記基礎講座を学んで、より深く理解できた事が、とてもためになりました。講師を引き受けてくださった城戸先生には、分かりやすいテキストと説明をして頂き、感謝申し上げます。ありがとうございました。<m(\_)\_m>



### <第5グループ>『持ち味を活かす職場づくりを考える』

記録：土田氏

■日時：7月20日（木）19：00～21：00

■場所：同友会事務所・ZOOM

■参加者：7名

■テーマ：やりなりたい人を応援する企業の存在意義と可能性

■報告者：㈱ドリームジャパン北海道 代表取締役 長原 和宣 氏

■ファシリテーター：(一社)ちっぴす 代表理事 及川 抄織 氏

#### 【感想・報告】

拓の会第5Gの7月例会は、社会福祉委員会と合同で、「出所者雇用セミナー」と題し、㈱ドリームジャパン北海道の長原社長に報告して頂きました。障がい者雇用については学んできたものの、出所者雇用は全く未知の領域です。長原社長自身も、出所者として就職することに大変ご苦労されたご経験があること、経営されている会社でも出所者を複数雇用されており、実体験に基づいたリアルなお話を聞くことができました。出所者と聞けば、怖い、どう接したらよいかわからない、という印象が先に来てしましますが、長原社長は、「面談すると同じ人間なんだと感じる」とお話しされていたのが特に印象的でした。また、出所者版のハローワークである「コレワーク」という制度もあり、今まで目が向かなかった出所者の雇用について非常に興味を持つことができた例会となりました。



### <第6グループ>『とかちカルチャー発信』

記録：高橋氏

■日時：7月20日（木）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

■参加者：5名

■テーマ：温泉コラムの発表

■話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

皆で十勝のお気に入りの温泉についてあらかじめ文章を書いてきて、その内容を松久園の松久さんがお店で出しているニュースレターに載せてもらうと言うことで皆で発表しました。松久さんはお店に来店されたお客様にアンケートを取りそのなかで住所を書いてくれたお客様のデータを貯めて500人という多くのお客様にニュースレターを送っています。例会では各自が書いてきたお気に入りの温泉について音読して紹介しました。温泉紹介では帯広のホテルポストン、霧別温泉悠湯館、今は無き芽室の川北温泉、オソウシ温泉鹿乃湯荘ができました。中には半世紀前の温泉についての歴史の発表もありその中で昔は混浴が当たり前だったがGHQの統治下で、混浴が禁止になっていたという過去の温泉のあり方についても語られました。このように温泉一つとっても文章で表現すると色々なネタが出てくると感じました。次回は十勝の食べものを取り上げても面白いかもしれません。



# 《拓の会ニュース》

Vol.37

## ■拓の会例会報告（7月）

### <第7グループ>『LiveCommerce（ライブコマース）』

記録：河村氏

■日時：7月27日（木）12：00～15：00

■場所：Cafe + deli 四つ葉apart・Youtube Live

■参加者：5名

■テーマ：Cafe + deli 四つ葉apart 人気の秘密は？

■話題提供者：manma village合同会社 代表社員 中尾 智子 氏

#### 【感想・報告】

Cafe + deli 四つ葉apartは、創業6年で芽室町の本店以外にも、釧路町のイオンモールにも出店する人気のカフェ&レストランです。

食材は、地元芽室町の物を中心に素材の良さを生かした味付けのメニューが好評です。釧路店に出店して、客層の違いで戸惑う事も多くありますが、毎日工夫、改善を行い顧客満足度を高めていこうと努力中との事。集客や売り上げを上げるのは得意だが、利益を出すのは得意では無いと、悩んでいる中尾社長。利益が少なくなってしまうと、良い素材を使って手間をかけているから、人気なのだと感じました。

配信では、芽室駅の近くなのに電波が悪い等、想定外な事がいくつかおきました。三浦さん、澤田さんの瞬発力ある対応で、無事、配信を終える事が出来ました。

今回は、3グループとの共同開催で、いつもと違って、多様な角度からの質問や、感想など聞き出す事が出来て、さらに四つ葉apartの魅力を深掘りする事が出来たと思います。



YouTubeチャンネルはこちら↓



### <第8グループ>

『気軽に話そう！あなたのマーケティング実践会』

記録：山崎氏

■日時：7月13日（木）18：00～20：00

■場所：同友会事務所・ZOOM

■参加者：13名

■テーマ：自己の価値を知る、魅力発掘②

■話題提供者：（株）あんく 代表取締役 瀬戸 のりこ 氏

#### 【感想・報告】

昨年のウェブマーケティングGが新しいテーマで再結成！ということで私も久しぶりに参加。昨年はGoogleの活用をテーマで行い大変参考になり、私も仕事で役立てていて、お客様にも情報提供で喜ばれています。Webでの取り組みは継続することが何より大切で効果はその先に出てくると思っています。

さて、今回はメンバーのお悩みを深掘りし、ターゲットの設定や商品の改善など話し合いました。前回発表者の山崎さん、丸山さんのビジネス振り返り、アドバイザーの坂口さんがアドバイスや改善、方向性を提案。具体的で分かり易かったです。今回の発表者は、あんくの瀬戸さん。炭焼き居酒屋の経営について意見を出し合う。メニュー構成、ターゲット設定たくさん意見が出て、更に翌日のグループラインでもまだまだ意見が続いていました。次回は実際に居酒屋へお邪魔してお酒を片手に意見交換していこう！という話で盛り上がりました。また次回も参加しなきゃ！ですね◎



### <第9グループ>『よろず見聞学（楽）』

記録：近藤氏

■日時：7月7日（金）19：00～21：00

■場所：とかちプラザ403

■参加者：11名

■テーマ：IT・DX～デジタル時代の活路～

■話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

DXとITの違いについて各自の私見、例等を話し合いました。IT機器、技術を使用しアナログベースの事をデジタル化し、それを実際に業務効率向上、業務転換等に変革させる事をめぐる事全てがDXなのではないかとグループとしての討論結果となりました。

今後デジタル化（DX）が進むことによって、AI等も進化し業種問わず人が不要になってくるのではとの事で、現段階では様々なクリアしなければならない部分もありますが、それをクリアした場合、確実に人力が不要化されます。その反面人手不足も解消されるという利点もあります。ただそれをしっかり管理する事と、どう使用するかが課題であると思われるという結論に至りました。

ChatGPTについて全員で意見交換をし、実際にChatGPTにて題を決めて文章作成を行わせました。結果非常にまともな文章が出来上がり、これをそのまま使用できるのではと全員で驚きました。

今後も時間ができれば改めて検討したい内容の例会となりました。



### <第10グループ>『補助金・助成金を考える』

記録：米道氏

■日時：7月18日（火）19：00～21：00

■場所：同友会事務所・ZOOM

■参加者：9名

■テーマ：いま気になっている補助金

■話題提供者：（株）安藤建設 代表取締役 岡村 正治 氏

#### 【感想・報告】

（株）安藤建設 岡村社長より社長就任から約4年の間に申請した補助金の話題を提供いただきました。建設業という職種柄、項目が多い見積りでの効率化を図るため、ソフト購入費用としてIT導入補助金を申請し、約200万円の補助金が採択されたそうです。その際申請時、見積り価格が「定価ベース」か実際に購入する「値引きされた価格」での申請かで意見が飛び交いました。実際には定価ベースで提出したとのこと。補助金の額は多く受け取れますが、自社の持ち出しは増えてしまいます。また、岡村社長は社員が働きやすい環境にすべく、従来の60歳定年から65歳定年、そして定年制の廃止へと就業規則を変更したことにより、約40万円の補助金を頂いたそうです。そこが狙いではなかったにしても知らない補助金、助成金制度があると言えます。自身が知らないことも沢山あるのでアンテナを張り、会計士・社労士・銀行担当にも相談してみても？意外な補助金・助成金に該当するかもしれません。

